

- 549 *Oxycetonia jucunda* Faldermann コアオハナムグリ
永平寺(土肥) 鬼カ谷
- 550 *Nipponovalgus angusticollis* Waterhouse ヒラタハナムグリ
遠敷
春期菜の花に多い。
- 551 *Trichius japonicus* Janson トラフハナムグリ
北谷(北谷小学校) 池泉(福田)
- 552 *Trichius succinctus* Pallas ヒメトラハナムグリ 鬼カ谷
- 553 *Trichius fasciatus* Linné 鳩カ湯
- 554 *Allomyrina dichotomus* Linné カブトムシ
遠敷 小浜(若高長谷川) 鳩カ湯
雄の固体の大小、角の長短、分裂個数等変化が多い。
- 555 *Eophileurus chinensis* Faldernann コカブトムシ
下宇坂(下宇坂小学校) 三方(若校長谷川)

福井県の陸貝について

島 崎 治

福井県下全般に分布している陸貝中、最も代表的なものはツルガマイマイである。この貝は敦賀を模式産地として、平坦部のみならず、山間へき地にまで分布している。色のすっきりした上品な貝である。よく「陸に貝がある」というと、教養のある識者の中にも不思議がる人もいるがかたつむりは、でんでんむしとして我々にとって幼い時から親しまれていた筈である。陸産貝類の採集は特に渋味のある仕事ではあるが、海のものを探集するのに比べて徹底的に自分で調査することが出来るので興味の深いものである。昭和八年の大演習当時の採集会で発見され、福井県のイツマデガイとして知られるようになったエチゼンイツマデガイは、敦賀以北の越前海岸ではいつでも採集することの出来る陸貝である。この貝は現在陸に住んでいるが、先祖は海に住んで居った貝であったと考えられている。即ち陸の貝は海から陸に上って住むようになったものであると説明するのに好都合の貝である。今でも海岸の極めて海に近いじめじめした処に住んでいる貝である。更に興味の深いものは、海から日野川にそってさかのぼって来たと考えられるフクイイツマデガイがある。これは現在南条郡の神山で採集される陸貝で、下等な肺を有するようにな

(研)

でなっている。又これと同じ条件だと考えられるものにクイロイツマデガイがあり、この貝は竹田川をさかのぼったものと思われる。竹田村で採集される貝で、現在も水しぶきのかかるような処に生活しているが、もう下等な肺を有している陸貝である。日本のかたつむりのなかで最大最美の貝であり、又世界の美かたつむりのなかまになっているクワイマイマイは、白山を模式産地として県内にも分布している。この貝は英人ライン博士が初めて日本で採集したことになっているが、大野の山地では方々で採集することが出来る。大野山地の奥のものは非常に色の濃い火炎模様をしているが、今庄、越廼等の平地性の山地に居るものは、色が赤褐色になり、大野山地のものに比べて色が淡くなっている。クワイマイマイが山陰道に住んではイズモマイマイとなり、東北進して低地においてはノトマイマイとなり、中部の山嶽地帯を東進してアオモリマイマイを形成し、南進して伊吹山から鈴鹿山脈にかけてイブキクワイマイマイとなり、濃美にでてミノマイマイに、伊勢にでてチビクワイマイマイを形成している。なぜこのような多くの種類ができたかということについて考えて見ると、これは我が国の地理的条件によるものだと思われる点が多い。即ち国土が島によって形成せられていること、気候が温暖で適度の降雨のため、植物がよく繁殖していること、平野に乏しく山脈重じょうし幾つかの地塊に区分せられることなどで、その結果移動性の小さいかたつむりに隔離性を起させる結果になったのだと思われる。あまり多く採集されて居らないが、ヒラヒダリマイマイが県下にも分布しているし、ナミマイマイは京都から横南にかけて分布しており、最近鯖江市でも採集されたので、現在は、これが北限だと思っている。なお福井県産のかたつむりとしてコガネマイマイがあり、海岸にはオカノニシキマイマイが分布している。陸上の貝は最大のものでもクワイマイマイの58mm程度で、小さいものになると1mm内外というものもある。ミジンヤマタニシ、ゴマガイなどは1mm程のもので落葉や木の根もとを探すと見つけることのできる陸貝である。陸産貝類の中にかたつむりと別の仲間がある。それはキセル貝である。その中で県内全般に分布しているものにシロナミギセルとナミコギセルとがある。トノサマガセルは大野市五箇町附近の山中で採集されている。尚福井県の陸貝の主なものをあげると次のようなものがある。

<i>Euhadra latispira tsurugensis</i> (COCKERELL)	ツルガマイマイ
<i>Euhadra senckenbergiana</i> (KOBERT)	クワイマイマイ
<i>Euhadra latispira</i> (PILSBRY)	ハクサンマイマイ
<i>Euhadra forma communis</i> PILSBRY	ナミマイマイ
<i>Euhadra callizona amaliae</i> (KOBELT)	クチベニマイマイ

<i>Euhadra fovma kuramana</i> KURODA et TERAMACHI	ニシキマイマイ
<i>Euhadra forma picturata</i> KURODA	コガネマイマイ
<i>Euhadra scaevola interioris</i> PISBRY	ヒラヒダリマイ
<i>Ganesella fusca</i> (GUDE)	コシダカコベソマイマイ
<i>Ganesella myomphala</i> (V.MARTENS)	コベソマイマイ
<i>Ganesella japonica</i> (PFEIFFER)	ニツボンマイマイ
<i>Bradybaena (Acusta) sieboldiana</i> (PFEIFFER)	ウスカハマイマイ
<i>Cyclophorus herklototsi</i> V.MARTENS	ヤマタニシ
<i>Bradybaena similaris</i> (FERUSSAC)	オナジマイマイ
<i>Waldemaria japonica reinii</i> (KOBELT)	モミヂヤマキサゴ
<i>Aegista (plectotropis) vulgivaga</i> (SCHMACKER et BOTTGER)	オオケマイマイ
<i>Tycolotus (Procycolotus) campanulatus</i> V.MARTENS	アツブタガイ
<i>Ckamelycaeus pilsbryi</i> (KOBELT)	ピルスムシオイ
<i>Ckamelycaeus harimensis</i> (PILSBRY)	ハリマムシオイ
<i>Nakadaella micron</i> (PILSBRY)	ミジンヤマタニシ
<i>Kaliella crenulata</i> GUDE	カサキビ
<i>Kaliella (Gastrodontella) multiuoluis</i> PILSBRY	キビガイ
<i>Kaliella harimensis</i> PILSBRY	ハリマキビ
<i>Kaliella pagoduloides</i> GUDE	ヒメハリマキビ
<i>Palaina pusilla</i> (V.MARTENS)	ヒダリマキゴマガイ
<i>Diplommatina (Sinica) collarifera</i> SCHMACKER et BOTTGER	イブキゴマガイ
<i>Gulella (Sinoennea) iwakawa</i> (PILSBRY)	タワラガイ
<i>Meglophaedusa martensii</i> (MARTENS)	オオギセル
<i>Mundiphaedusa duçalis</i> (KOBELT)	トノサマギセル
<i>Stereophaedusa japonica kobensis</i> (SMITH)	シロナミギセル
<i>Euphaedusa tau</i> (BOTTGER)	ナミコギセル

(研)

Ena (Mirus) reiniana (KOBELT)	キセルモドキ
Tyrannophaedusa aurantiaca (BOTTGES)	ウスベニギセル
Ena (Mirus) japonica (MOELLENDORFF)	フトキセルモドキ
Tyrannophaedusa (Decolliphaedusa) bilabrata (SMITH)	シリオレギセル
Tyrannophaedusa crberi (BOTTGER)	エルベルギセル

小学校の理科教科書にてでくる貝

(9社の教科書について調査)

(一) 腹足類

社北小学校にて 島 崎 治

番号	重点	和名	科名	動図鑑物頁	陸海別	一年	二年	三年	四年	五年	六年	計
1	◎	かたつむり (なみまい)	まいまい科 (かたつむり科)	1032 ~	陸	6社	7社	8社	3社	4社	6社	6学年
2		ひだりまきまい	まいまい科	1040	"				1			1
3	○	なめくじ	なめくじ科	1048	"	1	2	2	2	1	2	6
4		きせるがい (なみぎせる)	きせるがい科	1050 ~	"			1				1
5	○	ものあらい	ものあらい科	1058	淡		4	1	4	1		4
6		きくのはながい	からまつがい科	1061	海				1			1
7		うみうし	うみうし類の総称	1062 ~	"		1		1			2
8		あめふらし	あめふらし科	1083	"	1			1			2
9		まくらがい	まくらがい科	1103	"	1						1
10		ながにし	ひとまちぼら科	1104	"			1				1
11	○	ばい	えぞばい科	1111	"	1	1	1	3			4
12	○	あかにし(にし)	あくきがい科	1115	"			2	5	1	1	4
13		れいし	あくきがい科	1121	"				2			1
14		いぼにし	あくきがい科	1121	"			1				1
15		ほらがい	ふぢつがい科	1125	"		2					1
16		とうかむり	とうかむり科	1126	"				1			1

(研)

番号	重点	和名	科名	動物鑑 物頁	陸海 別	一 年	二 年	三 年	四 年	五 年	六 年	計
17		たからがい	たからがい科	1128 ~	海	1						2
18	○	つめたがい	たまがい科	1133	"		1	2	2		1	4
19		すいじがい	すいしょうがい科	1138	"				1			1
20		えびがい	かにもりがい科	1144	"				1			1
21		かにもりがい	かにもりがい科	1145	"				1			1
22	○	うみにな	うみにな科	1147	"		1	3	3			5
23	○	かわにな	かわにな科	1151	淡		5	4	3	1		4
24		おおへびがい	むかでがい科	1152	海		1	1				2
25		たまきび	たまきび科	1158	"				3			1
26	◎	たにし	ぬまたにし科 (たにし類総称)	1160 ~	淡	5	7	4	5		2	5
27	◎	ささえ	りうてん科	1174	海	2	2	3	6	5		5
28		すがい	りうてん科	1174	"				1			1
29	○	いしだたみ	にしきうず科	1180	"		2	2	3			3
30		ぼていら	にしきうず科	1183	"		1		1			2
31	◎	きさご	にしきうず科	1188	"	1	2	2	1		1	5
32	○	うのあし	うのあく科	1190	"		2	2	5			3
33		よめがかさ	つたのは科	1193	"		1		2			2
34		うしのつめ	つたのは科	1193	"				1			1
35		とこぶし	みみがい科	1195	"				3	1		2
36	◎	あわび	みみがい科	1196	"		1	2	6	3		4

(二) 掘足綱

37		やかどつのがい	つのがい科	1183	海				1			1
----	--	---------	-------	------	---	--	--	--	---	--	--	---

(三) 雙殻綱

38	◎	まてがい	まてがい科	1209	海	4	6	3	6		1	5
----	---	------	-------	------	---	---	---	---	---	--	---	---

(研)

番号	重点	和名	科名	動物鑑 物頁	陸海 別	一 年	二 年	三 年	四 年	五 年	六 年	計
39		さくらがい	にっこうがい科	1211	海	2		1				2
40		べにがい	にっこうがい科	1212	"		1		2			2
41		ばかがい	ばかがい科	1214	"			1	3			2
42	○	しおふぎ	ばかがい科	1215	"	3	1	2	2			4
43	◎	はまぐり	まるすだれがい科	1220	"	8	7	8	7	7	7	6
44		かがみがい (もんじゅしらが がい)	まるすだれがい科	1221	"			1	1			2
45		おきしじみ	まるすだれがい科	1222	"	1	1	2				3
46	◎	あさり	まるすだれがい科	1224	"	6	3	5	7	7	4	6
47		すだれがい	まるすだれがい科	1224	"				1			1
48		とりがい	ざるがい科	1228	"				2	1		2
49	◎	しじみ (ましじみ)	しじみ科 (しじみ類の総 称)	1234 ~	淡	2	6	3	1	4	2	6
50	◎	からすがい	いしがい科	1242	"		6	2	2			3
51		どぶがい	いしがい科	1242	"					1		1
52		けがき	いたぼがき科	1243	海				1			1
53	◎	かき(まがき)	いたぼがき科	1243	"			3	3	6	1	4
54	○	ほたてがい	いたやがい科	1249	"		2		1	2	1	4
55	○	いたやがい	いたやがい科	1249	"	1	1	1	2			4
56		たいらぎ	はぼうきがい科	1250	"				1			1
57	◎	あこやがい	うぐいすがい科	1254	"				5	7		2
58		けがい	いがい科	1256	"				1			1
59		いがい	いがい科	1258	"			1				1
60	○	あかがい	ふねがい科	1261	"	1		1	2	1		4
(四) ひざらがい綱												
61	◎	ひざらがい	ひざらがい科	1269	"	1	1	3	4	1		5

以上陸貝4種 淡水貝類6種 海水貝類51種があげられる。